

絶縁ブッシュ施工時の注意点

施工時注意点(1)-1

絶縁ブッシュをラックアンカー穴、アンカーサポーター穴の中心に配置、アンカーボルトもそれぞれの穴中心に配置して施工して下さい。

良い例



ラックアンカー穴とアンカーサポーター穴が同期している状態



アンカー用ボルト(ナット)、ワッシャ類も穴のセンターで施工

悪い例



ラックアンカー穴とアンカーサポーター穴がズれている状態

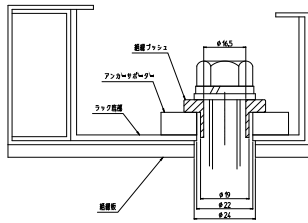


絶縁ブッシュとアンカーボルトがズれた状態で施工

施工時注意点(1)-2

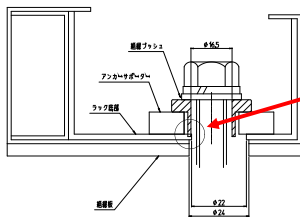
絶縁ブッシュをラックアンカー穴、アンカーサポーター穴の中心に配置、アンカーボルトもそれぞれの穴中心に配置して施工して下さい。

良い例



ラックアンカー穴、アンカーサポーター穴、アンカーボルト、ワッシャ類、絶縁ブッシュの穴を全て同期させた状態で施工。

悪い例

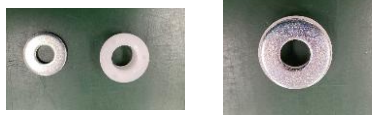


穴中心からズれると絶縁ブッシュがラック底面に乗り上げる恐れがあります。

施工時注意点(3)

絶縁ブッシュ直上の平ワッシャは大径のものの使用を推奨。

推奨例



大径ワッシャの使用を推奨
画像は大径ワッシャと絶縁ブッシュの比較画像
(サイズはM12用)

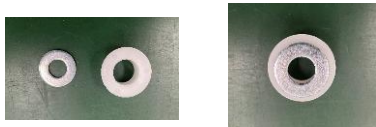
良い例



アンカー用ボルト(ナット)、ワッシャ類も穴のセンターで施工

大径ワッシャ使用時の画像

通常例



画像は通常ワッシャと絶縁ブッシュの比較画像
(サイズはM12用)

悪い例



絶縁ブッシュとアンカーボルトがズれた状態で施工